

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】園児・児童・生徒に関するデータの集計分析に関するエクセルの活用	講習形態	講義・演習 (WEB配信)
開設者	長崎ウエスレヤン大学(4月より鎮西学院大学へ校名変更)	定員	30 名
開設日/時間	令和3年8月6日(金) / 8:55~16:40	会場	動画配信が受信できる場所。 職場もしくは自宅など
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	全学校種 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス k.iwanaga@wesleyan.ac.jp / TEL 0957-26-1234(代) 担当教員： 岩永耕 (現代社会学部 准教授)			
担当教員(分担担当者等) 白石晃三(現代社会学部 専任講師)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい： マイクロソフトエクセル(以下、「エクセル」に略)を使った「データの基礎的集計・分析の方法」や「考察の視点」を学ぶことにより、今後、日々蓄積していくデータを十分に活用するきっかけとする。 講習方法： 受講生ひとりひとりが演習用のデータを受け取り、オリジナルのテキストを見ながら、エクセルを用いてデータの集計・分析・考察を体験する「演習形式」の講習を行う。 講習到達目標： ◎エクセルを用いて、与えられたデータを適切に集計・分析することができる。 ◎集計・分析した結果について、自分なりに考察することができる。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要)： 園児・児童・生徒に関する様々なデータを日々、蓄積しているが、十分に活用できていないと感じている方も少なくないのではないかと。そこでこの講習では、授業や保育で得たデータの、基本的な「集計と分析の方法」と、それによって「どのようなことが考察できるのか」について、マイクロソフトエクセルを使って学ぶ。 講習計画・内容：			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~ 9:00	岩永耕・白石晃三
	講義と演習1【データ収集と入力・集計】 (休憩20分間を含む)	9:00~12:30	岩永耕・白石晃三
	昼休憩	12:30~13:30	
	講義と演習2【目的に応じたグラフの作成やデータ分析】 (休憩20分間を含む)	13:30~16:10	岩永耕・白石晃三
	筆記試験	16:10~16:40	岩永耕・白石晃三
キーワード： (園児・児童・生徒のデータ) (マイクロソフトエクセル) (集計・分析)			
成績評価の方法	成績評価は、試験の素点から判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価が合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	詳細については、講習前にメールにてお知らせします。		
各自で準備するもの	YouTubeでの動画配信を行いますので、パソコン等の受信可能な機器をご準備ください。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。		